

# ななか

広報

2005 No.6

発行日 / 平成17年7月11日発行  
発行 / 那珂市  
編集 / 市長公室企画課広報係  
〒311-0192  
茨城県那珂市福田1819-5  
ホームページURL /  
<http://www.city.naka.ibaraki.jp>  
メールアドレス /  
[kikaku@city.naka.lg.jp](mailto:kikaku@city.naka.lg.jp)

# 7

目次 / Contents

裁判員制度が始まります	2
平成16年度瓜連町決算報告	4
歴史民俗資料館だより 水鳥	6
那珂市文化協会 新たな船出	8
議会 第2回定例会	10
市政だより(幼保一元化の推進 ほか)	12
環境ミニTOPICS ほか	15
まちの話題	16
Information	18
市中央公民館から図書案内	20
生き活き人 ほか	22
さわやかさん、表紙の裏側 ほか	24



木崎小学校でパーコフィ・エイキンスさんを囲んで国際交流

# 水鳥



第 1 号

## 文化財写真パネル展

### 収蔵品展「文化財写真パネル展」

昨年の7月24日～9月5日まで、住民の皆様が文化財への深い理解と関心を高めてもらおうと本企画展を開催しました。

那珂台地は、水と緑に恵まれ、旧石器時代から人々の生活が営まれてきました。その長い歴史の中で、祖先から脈々と受け継がれてきた『文化財』がこの地には数多く残されています。一般的に文化財とは、建造物や彫刻・古文書など、歴史上や学術上または芸術的価値が高いものを指します。

中でも、特に保護や保存が必要と認められ、国、県、町から指定された文化財を「指定文化財」といいます。旧那珂町には、計52件の指定文化財があり、それらを解説とともに写真パネルで紹介しました。期間中1500人を超える来館者があり、中には、「これまであまり文化財には興味がなかったけれど、身近なところに50を超す文化財が存在することを知り、関心を持った」という方も多数いました。瓜連町と那珂町



「文化財写真パネル展」の様子

の合併により、那珂市の指定文化財は、計78件となりました。新規に登録された文化財や旧瓜連町の指定文化財も皆様にご紹介する機会を作っていきたくと考えています。

来館者の感想の中に、「先人たちが残し今日まで伝えてきた文化財を大切に保護・保存することは今後の発展にも結びつく。大切に歴史を歩んでいきたい。」という言葉がありました。皆様もどうぞ文化財に対する保護・保全へのご理解、ご協力をお願いします。

## 平成16年度月別入館者数

	開館日数	入館者数(人)			団体入館者
		総数	町内	町外	
4月	26	208	51	157	
5月	26	356	151	205	木崎小6年生
6月	26	382	200	182	額田小3年生・菅谷東小3年生
7月	27	393	197	196	芳野小3年生・オークリッジ交換留学生
8月	23	1,355	686	669	
9月	26	392	201	191	横堀小4年生・鹿嶋市食生活研究会
10月	27	390	126	264	本米崎小4年生・戸多小4年生・瓜連小4年生
11月	25	523	276	247	木崎小4年生・那珂二中1年生
12月	19	372	253	119	菅谷分館歴史教室・菅谷小4年生
1月	23	259	103	156	
2月	24	681	364	317	木崎小3年生
3月	27	771	458	313	
計	299	6,082	3,066	3,016	

## 郷土再発見展 第13回特別企画展『郷土再発見！展』



「郷土再発見！展」のポスター

写真は昭和初期の下菅谷通り

昨年度は、那珂町誕生から50年、そして那珂市スタートの節目となる年でした。そこで、合併を目前に控えた11月13日から12月12日までの期間、郷土の歴史を振り返り様々な史実を再発見していただくことと本企画展を開催しました。

内容は、古代の那珂台地の暮らしを紹介する土器の展示から始まり、『ナカ』の地名の由来、中世の城館跡、水戸藩と那珂地方の関わり、明治から戦前にかけての様子、戦争と那珂地方、昭和30年那珂町誕生の頃の生活の道具、昭和30年から現在までの町内の写真パネル等のコーナーに分け、郷土がどのような歴史をたどってきたかを示す資料とともに展示を行いました。

期間中703人の来館者があり、貴重な展示物を通して、町の歴史、人々の暮らしの営みを垣間見ることができた。

私は那珂町が誕生した年に生まれ、展示を見て自分の歴史を見ていのように感じた。

町の古代からの歴史を知ることができ、大変良かった。

等の意見をいただいたほか、

構成は良かったが、資料の文字が小さく良く読めなかった。

PR不足ではないか。

といったご意見もありました。今後は皆様のご意見・ご感想を生かし、那珂市歴史民俗資料館として、より一層展示の充実を目指していきたいと考えています。

### 雛人形展

2月11日から3月13日まで、資料館常設展示室で館収蔵の雛人形のほか、市内の皆様からお借りした雛人形約20点を展示しました。

4回目を迎えた今回の展示には、御殿の中にお内裏様とお雛様が飾られた昭和30年代のお雛様や約30センチメートル四方のケースの中に7段に飾られた芥子雛と呼ばれる可愛らしいお雛様など、珍しいお雛様が市内のかたから出展されました。

この様子は、新聞各紙で取り上げられたこともあり、約1か月の期間中に1000人を超える来館者がありました。年に一度のこの展示を楽しみにしているかたも多く、今後とも一層お雛様展示を盛り立てていこうと考えています。

「自宅にしまったままになってい  
るお雛様をお持ちのかたは、ぜひ資料館へご連絡ください。」



雛人形展で展示された木目込み段飾り雛芥子雛  
大正末(昭和初期)木村光由氏所蔵

### 目安箱(アンケート)から

入館者の意見・感想(一部掲載)

- ・土器のかげらを見つけたので調べに来た。何時代の土器が分かり、勉強になった。(市内 小学生)
- ・もう少し農機具等の展示があると良い。(市内 60代 女性)
- ・近現代の資料が乏しい。郷愁を呼び起こす写真等を常設してはどうか。(市外 30代 男性)
- ・高校まで市内に住んでおり、当時畑でカワラケらしき物をよく拾った。ここへ来て、それらが本物だと知ることができた。遺跡・旧跡の一層の保全をお願いしたい。(市外 40代 男性)

貴重なご意見・ご感想ありがとうございます。ありがとうございました。

平成16年度

### 寄贈、寄託ありがとうございました

#### 寄贈品及び寄贈者(受付順 敬称略)

田舟・牛用天秤・鞍 仲田正義(飯田)  
除草機・フルイ・洗濯板 石川正隆(中台)  
真空管ラジオ 他全16点 塩野 忠(後台)  
軍服 木村 中(菅谷)  
醤油製造関係資料 全30点 山田正(西木倉)  
庚申講道具一式 松ノ口後庚申連名(戸崎)  
御殿飾り雛人形 他全4点

富岡銀二郎(額田北郷)

縦引き鋸・ワラジ・書籍 楠見力夫(門部)  
書籍・水戸藩皇道史 他全17点

飯塚義雄(菅谷)

雛人形 井上きさ(後台)

#### 寄託品及び寄託者(受付順 敬称略)

書状箱 横須賀一(菅谷)  
小柄・古文書 塩野 忠(後台)

寄贈・寄託者のかたに厚くお礼申し上げます。今後も資料館の充実を図っていきますので、市の歴史や民俗に関する資料等がありましたらぜひご連絡ください。

### 平成17年度企画展のお知らせ

第14回特別企画展 「戦後60年の記憶展」

会期 7月23日～9月4日

内容 終戦から60年目を迎える今年、様々な資料を通し、戦争を振り返ります。

第15回特別企画

「むら・ひと・くらし - 写真が語る茨城の民俗」

会期 10月初旬

内容 民俗学者藤田稔氏が県内各地で撮影した懐かしい情景の写真パネル展

季節展示「雛人形展」

会期 2月初旬～3月初旬

内容 館所蔵及び市内のかたがたから募った雛人形の展示

詳細は「お知らせ版」に掲載します。

問い合わせ 市歴史民俗資料館

☎297-0080